

3人4脚



R 元. 10/4(金) 第7号
二宮西中学校学校だより
発行者:和田 智司

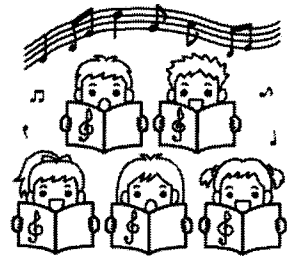
秋麗祭まであと2週間

～みんなの手で創り上げてほしい～

秋麗祭まであと残すところちょうど2週間となりました。中間テストが終了してから、秋麗祭のムードがだんだんと上昇してきました。昼休みや帰りの会で聞こえる伴奏や合唱も、だんだんと上達してきています。また、どのクラスでも、ステンドグラスの制作に熱心に取り組んでいる子どもたちの姿が多く見られるようになりました。

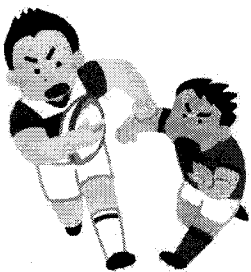
土日祝日の休みの日を除くと、実際に準備・練習ができるのはあと9日だけです。残された9日間を有効に使い、具体的にどのように取り組んでいったらよいのか計画的にしっかり考え準備に取り組んでほしいと思います。

地域の皆さま、保護者の皆さまにおかれましては、お忙しいこととは思いますが、ぜひ19日は二宮西中学校に足をお運び下さい。きっと輝く子ども達の姿が見られることと思います。秋麗祭当日をお楽しみに・・・



Leave everything on the field today!

～今日、自分の全てをグラウンドで出しきれ！（ヴィンス・ロンバルディ）～



ラグビーワールドカップ日本大会で、開催国の日本は、9/28(土)に屈指の強豪アイルランドに勝利しました。「日本の勝利はまぐれではない。日本は完全にこの勝利に値するし、アイルランドより優れた試合運びだった」。元アイルランド代表ウイング、シェイン・ホーガン氏は、こう言い切りました。

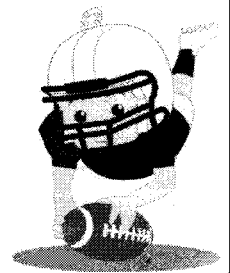
今から60年ほど前のことですが、こんな話があります。・・・アメリカカウイスコンシン州にある人口10万人程度の町に、パッカーズという

勝率一割程度の弱小のフットボールチームがあったそうです。チーム強化のために選手を補強したいけれども予算がない。そこに、一人の男を新しいヘッドコーチとして招きました。

名前はヴィンス・ロンバルディ。ヘッドコーチに就任した1年目で勝率5割を超え、2年目からは5期連続優勝と大躍進しました。ロンバルディの指導がなぜ弱小チームを短期間で強豪チームに生まれ変わらせることができたのか。実は彼の指導には、優れた戦略どころか特別なことは何もなかったらしいです。

あったのはただ一つ。それは、選手たちに「100%」を要求しただけでした。練習であっても試合であっても、一つ一つのプレーを全力で取り組む。それ以下はなく、自分の全てをグラウンドで出し切ることを選手たちに要求したのです。

スポーツも学習(受験)も組織力でありチームプレイです。傾向を徹底的に調べ尽くしてその対策を練る。そして100%全力で取り組めば、できないことはそうそうないと思います。まずは、目の前にはっきりした目標を持ち、創意工夫を凝らして仲間と共に全力を出し切る。・・・ラグビー日本代表選手の活躍、そして、「今日、自分の全てをグラウンドで出しきれ!」の教えは、これからの人生にきっと役立つと確信しています。



『あたりまえ』を大切にしよう！

～自分のことだけではなく、周りの人のことを考える優しさを持てるように～

我々は成績の良し悪しを気にし、顔や格好の美醜を気にするけれど、自分の心の姿勢については、案外気にかけていない場合も多いのではないのでしょうか。・・・

授業開始に遅れて着席する人が何人かいた場合、数人のためにそのクラス全体の始業のけじめがつかなくなります。「自分一人ぐらいいは…」とみんなで協力して行う清掃活動の場を途中で離れるものがいれば、時間が長くなかったり、きちんと最後まできれいにできなかったりします。このようなことは、一人の自覚不足が集団の質を低下させ、みんなが嫌な思いをすることにつながってしまいます。



学校は、みんなが安心して安全に生活できる場でなくてははいけません。一人でもつらい気持ちで登校している人がいれば、それに気が付き、改善していけるような学級や学年であって欲しいと思います。

集団に所属する生徒全員が気持ちよく生活するために一番大切なことは、『あたりまえ』を大切にし、自分のことだけではなく、周りの人のことを考える優しさを持つことです。

『あたりまえ』の5つのポイントは、

- ◆「あ」…あいさつを大切にする。
- ◆「た」…態度を大切にする。
- ◆「り」…生活のリズムを大切にする。
- ◆「ま」…まとまりを大切にする。
- ◆「え」…えがおを大切にする。

だと考えます。

集団の質を向上させるために自分が何ができるかをしっかりと考えてみましょう。そして、一人ひとりの自覚でより良い二西中を創っていきましょう。

※良い行いも悪い行いも、意外なところで意外な人が見ているものです。二宮西中学校に通う二七三名全員が学校・地域の宝物です。・・・毎日の生活を振り返るヒントにしたいですね。

蟻(あり)
蟻が歩いている
蟻は思ふ
小さな自分のことなど
誰も見てはいないだろう
蟻は見られている
僕が見ている
蟻に限ったことじゃない

東 君平



“割れ窓理論”って知っていますか？

～下駄箱の靴の入れ方に感心しています～

右の写真は、10/1(火)の本校のあるクラスの下駄箱の写真です。前から感じていたことですが、多くの子ども達は、毎日しっかりと自分の靴をきれいに下駄箱に入れていることに感心しています。

ところで、“割れ窓理論”ということを知っていますか？・・・“割れ窓理論”とは、アメリカの犯罪学者ジョージ・ケリング博士により提唱されたもので、1枚の割れた窓ガラスを放置すると、割られる窓ガラスが増え、その建物全体が荒廃し、いずれ町全体が荒れてしまうという理論です。

学校でも同じことが言えます。本校では、この1年半の間で、ガラスをはじめ施設の破損がほとんどありませんでした。素晴らしいことです。ただ、形のあるものは、ちょっとした不注意で壊れることもあります。そうなったときは、「壊れたものはすぐに直す」が大切です。万が一破損が見つかったらすぐに報告することが大切です。お互いに気持ちよく生活できるように引き続きものを大切にしていきたいと思います。



※10/6(日)に行われる「第76回二宮町体育祭」の団体及び職域別リレーに、福田先生・日野先生・野口先生・古澤先生の4名の先生方が、二西中の職員代表として出場します。応援のほどよろしく願いいたします。・・・ちなみに、チーム名は「ダイナマイトビルボディーズ」です。